

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	リバーサイドパークーの谷
	所在地	東京都あきる野市引田776
	所管課	観光まちづくり推進課観光まちづくり推進係
指定管理者	名称	一般社団法人 あきる野市観光協会
	所在地	東京都あきる野市館谷台16番地
	業務内容	1 施設の利用等に関すること ・施設利用の受付業務 ・器具類の貸出し業務 2 環境衛生協力費等の徴収に関すること ・施設利用者が、施設内に自動車等を乗り入れる際の環境衛生協力費の徴収業務 ・器具類等の貸出し料徴収業務 3 施設の維持管理に関すること ・施設の清掃業務 ・施設の軽微な修繕に関する業務 4 施設の利用促進を図るための企画実施に関すること ・各種イベントの支援業務 ・施設の見学に関する業務 ・広告・宣伝業務 ・施設利用者に対する意識調査の実施業務
ホームページURL		http://www.akirunokanko.com/
指定期間		令和2年4月1日～令和7年3月31日

2 施設の利用状況等について

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開館等日数(日)	296	309	301	171	0
利用者(来客者)数(人)	2,826	2,644	1,820	1,204	0
前年度比(人)	△1,974	△182	△824	△616	△1,204
前年度比(%)	58.9	93.6	68.8	66.2	0
利用料金(売上)合計(千円)	2,713	2,446	2,487	1,570	0
前年度比(千円)	△1,383	△267	41	△917	△1,570
前年度比(%)	66.2	90.2	101.7	63.1	0

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
収入	指定管理料	0	0	0	0	0
	使用料収入(売上)	2,081	1,901	1,881	1,170	0
	自主事業収入	0	0	0	0	0
	その他の収入	631	545	606	399	0
	計	2,712	2,446	2,487	1,570	0

支 出	人件費	2,524	2,711	2,535	1,190	374
	維持管理経費	480	368	261	542	358
	自主事業 関係経費	0	0	0	0	0
	その他の支出	973	632	648	845	155
	計	3,977	3,711	3,444	2,576	887
収支（収入－支出）		△1,265	△1,265	△958	△1,007	△887

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
・例年、電話等の予約の際やバーベキュー場利用者に対し、口頭で利用状況や要望などを聞いているが、今年度については一年間休業となったため、利用者アンケートは実施できていない。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
・以前から静かな環境でバーベキューをしながら川遊びをしたいという声が多いことから、事故防止対策も含め、よりよい環境整備に努めた。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
・一年間休業となったが、営業再開に向けて施設の整備や安全対策を講じた。 ・感染防止対策として、飛沫防止用アクリル板や手指の消毒液、石鹸などを通常よりも多く準備した。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
節電、節水に努めている。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
令和元年台風19号被害の復旧工事が難航し、一年間休業となったため利用者数はなしとなった。そのような状況下でも、人件費や園内整備費用などの経費削減に取り組みながら、施設安全管理やサービスの保持を図るよう努めた。利用者数減少の課題については、新たなニーズに合った利用形態等の改革や利用サービスの改善、PR方法などを検討した。また、他施設との差別化を図るため、バーベキューとともに安全に川遊びもできる施設内整備や環境づくりを行い、今後、新規利用者及びリピーターの増加を図っていく。 今後も、利用者に安心・安全のサービスを提供できるよう引き続き努力していく。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上
台風や新型コロナの感染拡大などにより休業が続く中、清掃や施設メンテナンスを行い、利用者が安心して利用できる環境整備、近隣住民の生活環境の保持に取り組んでいる。
経費削減の取組
人件費や園内整備費用などの経費削減が図られている。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価
台風等の被害や新型コロナの影響により臨時休業したことで、収支はマイナスとなった。令和元年台風19号被害からの復旧工事が完了し、営業再開が見込まれることから、今後は、収入の確保及び安定化を実現できる運営方法の検討と実施に努めてもらいたい。

総合評価	A
------	---

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。